

HOKKAIDO MICE PLANNERS GUIDE 2024

北海道MICE
プランナーズガイド2024

- AREA 01 | 苫小牧・白老・登別
- AREA 02 | 旭川・富良野・美瑛・帯広
- AREA 03 | 釧路・北見
- AREA 04 | 函館・七飯
- AREA 05 | 倶知安・ニセコ
- AREA 06 | 札幌・小樽・余市



全世界に大きな衝撃をもたらした新型コロナウイルスは、あらゆる社会生活に大きな影響を与えています。

特に、人の移動がこの厄災を拡大させることが判明した結果、観光産業は史上まれにみる大きな痛手を被りました。MICEは、当にこの影響を受けた分野のひとつということができます。

しかしながら、今後の新しい社会生活を考えたとき、そこで必要とされるものは何か、より重要となってくるものは何か。

その可能性は北海道にあります。

広大な土地が織りなす自然の美しさの中で、新しいMICEを体験してみませんか。

そして、道内各地にある固有の文化、産業、体験などに触れてみてください。

それは必ず、新たな気付き、新たな可能性を生み出す源泉となるでしょう。

Hokkaido is waiting for MICE.

MESSAGE OF MICE

その可能性は北海道にあります

Meeting / Incentive

Why Hokkaido?

北海道基本情報

人口:505.4万人^{※1}
面積:83,450km²
市町村数:179

観光客数:道外客505万人^{※2}
外国客234万人^{※2}

※1 令和6年9月 ※2 令和5年度



産業 日本の食料庫！多くの人が食を目的に訪れる観光エリア

全国の4分の1もの農地を有する北海道は、まさに日本の食糧基地。1戸あたりの所有農地面積も大きく、機械化も進んでいます。

また、広大な牧草地を活かした酪農も盛んです。特に乳用牛の飼育が多く、生乳の全国シェアは50%以上。

北海道の海岸線の長さは、全国の12.5%にあたる4,402 kmで、日本海、太平洋、オホーツク海の3つの海に囲まれています。

北海道の漁業生産量は日本全体のおよそ4分の1を占めており、漁業就業者数、漁船数と共に全国第1位です。



自然 豊かな自然が育む北の大地

日本最北に位置する北海道には、独自の自然環境があります。

花が一斉に咲き乱れる春。湿度が低くさわやかな夏。山々が紅葉に染まる秋。そして銀世界が楽しめる冬。北海道の自然は四季の移り変わりが明確で、多彩な表情を見せてくれます。

また北海道は、世界遺産に登録された知床や日本最大の湿原、釧路湿原、雄大な大雪山連邦の山並みなど、そこでは多くの野生生物が暮らしています。



歴史文化 北海道ならではの歴史や文化

北海道の歴史は、縄文時代以前の約2万年前に遡ります。一部の縄文遺跡は世界遺産にも登録されました。13世紀頃から江戸時代にかけては、アイヌ民族独特の文化の時代が続きました。1859年には国際貿易港として函館が開港。1869年に明治政府によって「蝦夷地」から「北海道」と改名され、北海道の開発にあたりました。北海道の開拓がはじまってから150年あまり、日本各地から集まった入植者がそれぞれの地方文化や故郷の方言を持ち寄り、北海道の生活文化や北海道弁が生まれていきました。



アイヌ文化 広がるアイヌ伝統文化

アイヌは、古くから北海道を中心に独自の言語「アイヌ語」を持ち、口承文芸や伝統的儀礼、特有のアイヌ文様などに代表される豊かな文化を発展させてきました。

近年では、儀式や行事などの伝統文化を積極的に学び伝えようとする活動も盛んになってきています。

『ゴールデンカムイ』がマンガ大賞を受賞し、更に2020年7月、白老町に「ウボポイ（民族共生象徴空間）」がオープンしました。

ウボポイ(民族共生象徴空間)※画像はイメージです。
提供:公益財団法人 アイヌ民族文化財



北海道へのアクセス	P06
北海道内のアクセス	P07
北海道MICE6エリア紹介	P08-P10

AREA01

苫小牧・白老・登別へのアクセス	P11
苫小牧・白老・登別 地域の魅力紹介	P12-P14
MICE会場	P15-P17
ユニークベニュー	P18-P19
宿泊施設	P19-P20
アクティビティ&アトラクション	P21
MICE支援策／お問い合わせ	P22

AREA02

旭川・富良野・美瑛・帯広へのアクセス	P23
旭川・富良野・美瑛・帯広 地域の魅力紹介	P24-P26
MICE会場	P27-P30
ユニークベニュー	P31-P33
宿泊施設	P34-P35
アクティビティ&アトラクション	P36-P37
MICE支援策／お問い合わせ先	P38

AREA03

釧路・阿寒・北見へのアクセス	P39
釧路・阿寒・北見 地域の魅力紹介	P40-P41
MICE会場	P42-P46
ユニークベニュー	P47-P48
宿泊施設	P48-P49
アクティビティ&アトラクション	P50
MICE支援策／お問い合わせ先	P51

AREA04

函館・七飯へのアクセス	P52
函館・七飯 地域の魅力紹介	P53-P54
MICE会場	P55-P56
ユニークベニュー	P57
宿泊施設	P58
アクティビティ&アトラクション	P59
MICE支援策／お問い合わせ先	P60

AREA05

倶知安・ニセコへのアクセス	P61
倶知安・ニセコ 地域の魅力紹介	P62-P63
MICE会場	P64-P65
ユニークベニュー	P66-P67
アクティビティ&アトラクション	P67
宿泊施設	P68
MICE支援策／お問い合わせ先	P69

AREA06

札幌・小樽・余市へのアクセス	P70
札幌・小樽・余市 地域の魅力紹介	P71-P72
MICE会場	P73-P76
ユニークベニュー	P77-P78
宿泊施設	P79-P80
アクティビティ&アトラクション	P81
MICE支援策／お問い合わせ先	P82

※収容人数は通常時のものです。また、営業時間や休業日等は変更となる場合があります。詳細は各施設にお問合せください。



MICE会場



ユニークベニュー



宿泊施設



アクティビティ&
アトラクション



ホール施設



会議施設



展示施設



バリアフリー対応



主な都市からの所要時間

道外各地から北海道の空港を結ぶ直行便は、36路線
あります。

道内11路線を含めると、合計47路線になります。

※2023年5月時点

✈ 東京(羽田)から

函館へ	約1時間20分
札幌(新千歳)へ	約1時間30分
帯広へ	約1時間30分
旭川へ	約1時間35分
釧路へ	約1時間35分
中標津へ	約1時間40分
女満別へ	約1時間45分
紋別へ	約1時間45分
稚内へ	約1時間55分

✈ 東京(成田)から

札幌(新千歳)へ	約1時間35分
旭川へ	約1時間50分

✈ 名古屋(中部国際)から

函館へ	約1時間30分
札幌(新千歳)へ	約1時間40分

✈ 大阪(伊丹)から

札幌(新千歳)へ	約1時間50分
旭川へ	約1時間55分

✈ 大阪(関西)から

札幌(新千歳)へ	約2時間10分
----------	---------

✈ 福岡から

札幌(新千歳)へ	約2時間10分
----------	---------

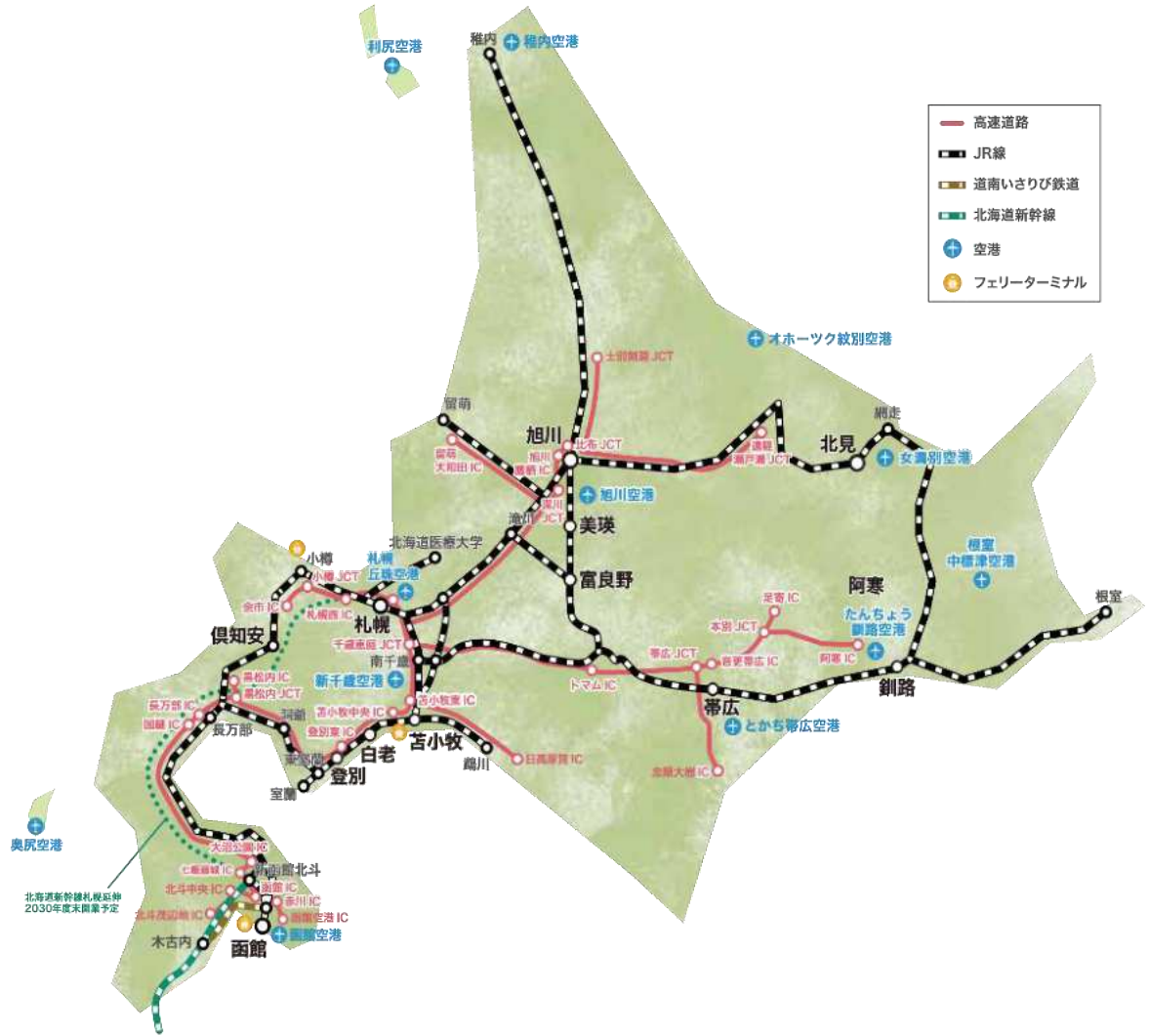
JRで

2016年3月に北海道新幹線(新青森→新函館北斗)が開業し、北海道と東京は約4時間で結ばれました。さらに今後は札幌まで延長され、ますます便利になる予定です。

フェリーで

北海道と本州を結ぶフェリーは苫小牧、室蘭、小樽、函館で発着しています。なかでも本州への航路が最も多い苫小牧には2つのターミナルがあり、八戸、秋田、仙台、新潟、大洗、敦賀、名古屋への航路があります。

北海道内のアクセス



飛行機で

✈️ 札幌(新千歳)から

函館へ	約40分
女満別へ	約45分
釧路へ	約45分
中標津へ	約50分
利尻へ	約50分
稚内へ	約55分

✈️ 札幌(丘珠)から

函館へ	約40分
釧路へ	約50分
利尻へ	約50分
女満別へ	約50分

✈️ 函館から

奥尻へ	約30分
-----	------

(各航空会社・空港のサイト調べ)

車で

🚗 札幌から

新千歳空港へ	約52分(50km)
苫小牧へ	約1時間7分(62km)
白老へ	約1時間10分(86km)
登別へ	約1時間25分(107km)
旭川へ	約1時間49分(140km)
富良野へ	約2時間2分(116km)
倶知安へ	約2時間3分(99km)
美瑛へ	約2時間30分(165km)
帯広へ	約3時間7分(195km)
函館へ	約4時間17分(309km)
北見へ	約4時間27分(311km)
釧路へ	約4時間41分(301km)
稚内へ	約5時間9分(337km)

(北海道道路情報総合案内サイト「北の道ナビ」調べ)

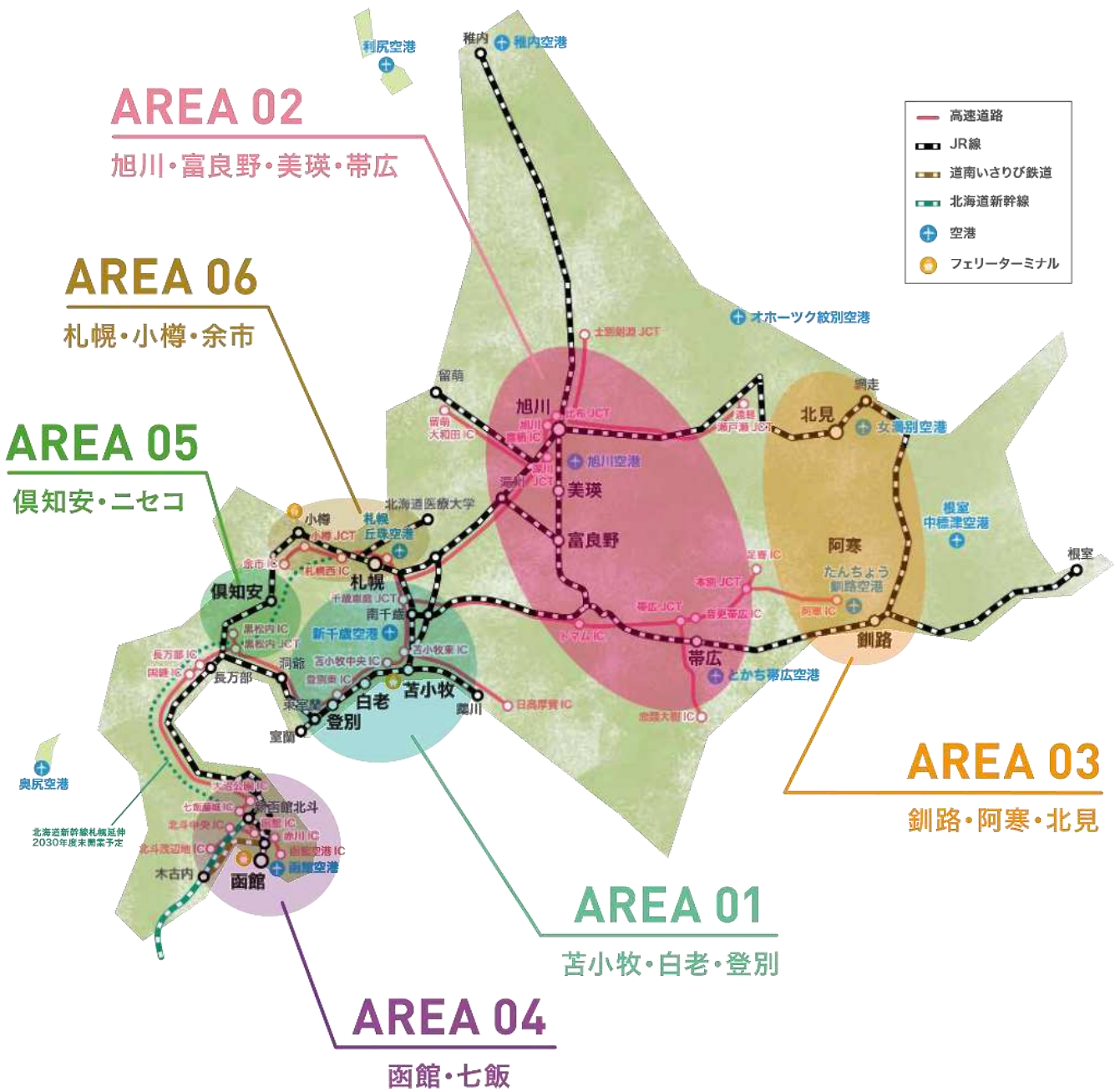
JRで

🚆 札幌から

新千歳空港へ	約38分
苫小牧へ	約50分
白老へ	約1時間
登別へ	約1時間10分
旭川へ	約1時間25分
美瑛へ	約2時間
富良野へ	約2時間5分
倶知安へ	約2時間5分
帯広へ	約2時間25分
函館へ	約3時間40分
北見へ	約4時間
釧路へ	約4時間30分
稚内へ	約5時間10分

(JR北海道のサイト調べ)

北海道MICE 6 エリア



6 AREA

HOKKAIDO MICE 2024

ユニークなコンテンツが豊富にある
6 エリアを特集！

道内屈指のマルチアクセス!

最先端型MICEエリア

苫小牧・白老・登別

企業連携

多様性文化学習

日本有数の温泉リゾート が創り出す

AREA

01

「海・空・陸」と圧倒的なアクセスの良さと多彩な地域資源を有するこのエリアは、MIに力を入れている大企業や外資系企業などにも対応できるポテンシャルを有しています。札幌にも近く、都市と自然の融合が図れる総合力の高いコンテンツを提供することが可能なエリアです。

大地が育む豊かな彩り!

北海道満喫型MICEエリア

旭川・富良野・美瑛・帯広

美しい自然

地域産業

ユニークなコンテンツをガーデン街道 がつなぐ

AREA

02

道北の旭川市、道東の帯広市二つの拠点都市をゲートに、南北に展開する北海道らしい広大かつ繊細な風景を楽しむことができるガーデン街道が季節を彩ります。自然環境が優れていることに加えて、地域産業、農業、アウトドアが揃ったエリアであるため、小規模～中規模程度のグループが時間をかけて北海道の魅力をじっくり体感したいという企業の報奨旅行や教育研修などにも最適なエリアです。

大自然の中の感動体験!

オンリーワンローカル型MICEエリア

釧路・阿寒・北見

大自然

地域産業

体験

を生かした

AREA

03

唯一無二、他のエリアでは体験できない、一生に一度体験できるかどうか、そんな北海道の雄大な大自然を実感できます。オホーツク海の流氷、釧路・阿寒のネイチャー体験、大自然の生態系に関心がある企業・団体はもとより、産学連携に興味がある企業であれば北見工業大学と連携することも可能です。一生に一度の体験、ユニークベニュー、産学連携など、オリジナルなオンリーワンプログラムが提供できるエリアです。

ロマンあふれる美観と美食!

パノラマ型MICEエリア

函館・七飯

歴史的価値

美しい夜景

本州へのアクセス

が加速する

AREA

04

北海道新幹線の開通で、本州との交流が格段にアップした函館。異国情緒あふれる街並み、世界に誇る美しい夜景、豊富な海の幸を生かしたグルメスポットの多さで国内外の観光客を魅了し続けています。近年は、大規模コンベンションの開催実績を重ね、港町の歴史を感じさせるユニークベニューも大きな魅力。豊かな自然に囲まれた大沼国定公園(七飯町)は、アクティビティの充実した人気のリゾート地です。

世界が認めるロングステイの拠点!

ゆったりリゾート型MICEエリア

倶知安・ニセコ

好ロケーション

雄大な自然

多彩なアクティビティ

がつなく

AREA

05

秀峰・羊蹄山を囲むこのエリアは、冬は世界に誇るパウダースノー、夏は豊かな自然と多彩なアクティビティが楽しめる長期滞在型リゾートとして発展してきました。国際水準の空間・景観・インフラが整備され、上質な Condominium や個性的なイベントスペースが点在し、ロケーションが重視されるミーティングなどに適した環境が揃います。リゾートならではのゆったりした雰囲気の中、記憶に残るMICEを実現できるエリアです。

都市機能も自然もすべてが揃う!

オールマイティ型MICEエリア

札幌・小樽・余市

都市

多彩なコンテンツ

クリエイティビティ

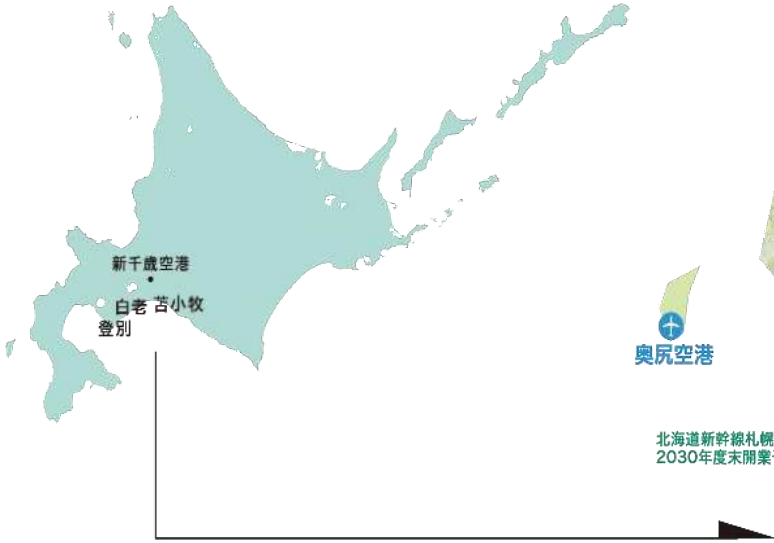
が相乗する

AREA

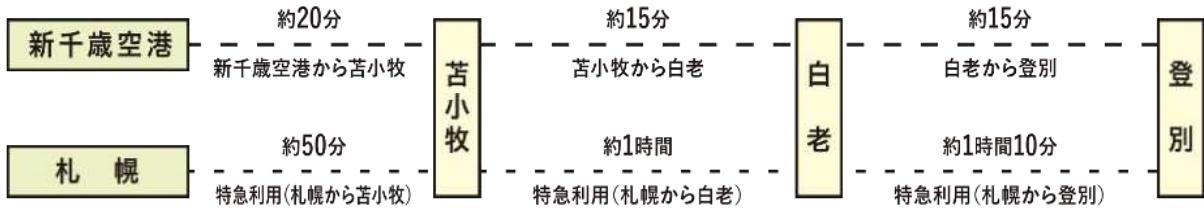
06

経済から学術・文化まで、すべてにおいて北海道の中核をなす札幌。「北の商都」として繁栄した戦前から観光都市として成功を収めた近年まで、歴史が彩る港町・小樽。日本海と三方を囲む山々が唯一無二の気候風土を創り出し、果樹栽培やワイン醸造、ウイスキー製造など地域色豊かな産業を育む余市。都市型MICEも、自然満喫型や文化・芸術型MICEも、あらゆるコンテンツを提供できるのがこのエリア最大の強みです。

AREA01へのアクセス

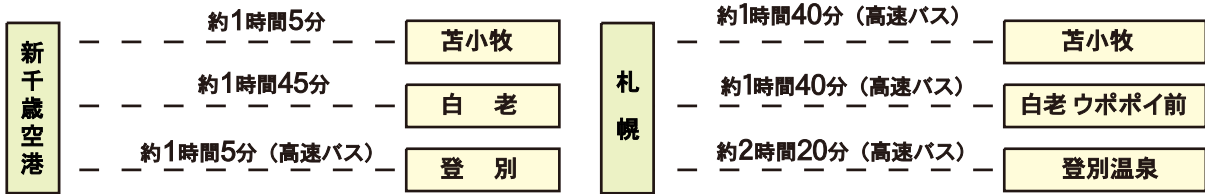


JRで

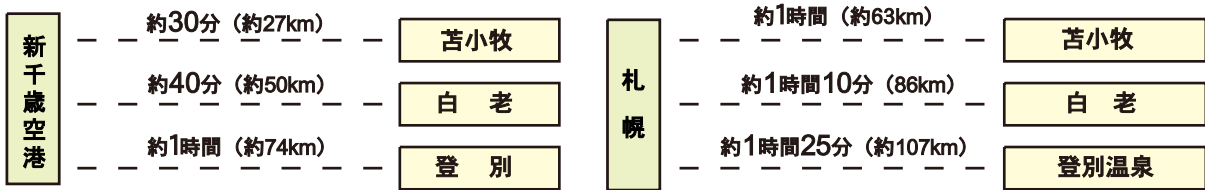


※登別温泉へは登別駅からバスに乗り換えて約15分

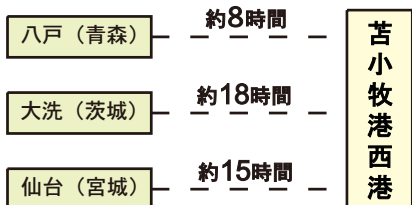
バスで



車で



フェリーで



函館	— — —	登別
JRで	特急利用	約2時間25分
車で		約3時間(約202km)

※その他、名古屋、秋田、新潟、敦賀、舞鶴より

北海道の海の玄関「苫小牧港」と空の玄関「新千歳空港」のダブルポートを有し、JR・高速道路など交通利便性も良い産業拠点都市です。多くの企業や工場が立地し、企業視察、工場視察を絡めたMIを実施することで、単なる報奨旅行に留まらず、教育研修から企業連携まで、企業満足度が高いプログラムを提供することが可能です。樽前山麓の広大な森林、ラムサール条約の湿地に登録され全国屈指の渡り鳥の中継地でもあるウトナイ湖など豊かな自然も至近にありアフターMICEも充実できます。2020年12月に道央自動車道苫小牧中央ICが開通し市内へのアクセスがより便利になりました。



アクティビティ & アトラクション

工場見学

製紙工場、自動車部品工場、最先端の植物工場のほか、リサイクルやエネルギー、木材、食品加工、無添加化粧品とバリエーションに富んだ工場見学ができるのも、産業拠点の苫小牧らしい魅力です。



アクティビティ & アトラクション

工場夜景見学



工場群を対岸から一望できる晴海公園や、港湾夜景の絶景スポット・キラキラ公園(北埠頭)、24時間稼働する東港国際コンテナターミナルなど、工場と港が織りなす夜景は昼間にもまして、苫小牧をシンボリックに印象づけてくれます。



nepiaアイスアリーナ

ユニークベニュー



アクティビティ & アトラクション

数々のアイスホッケーの日本代表強化合宿や国際試合が行われる多目的屋内競技場です。中央にアイスリンクがあり、客席は全席ヒーター内蔵です。最大50人が収容できる会議室もあります。氷上運動会などリンク使用にも応じていますのでご相談ください。



ノーザンホースパーク

ユニークベニュー



アクティビティ & アトラクション

馬産地・北海道が体感できる馬のテーマパークです。気軽に楽しめる「観光ひき馬」や初心者OKの本格的な乗馬レッスンなど多彩なプログラムを用意。パーベキューを囲んでのレセプション会場としても利用可能です。



アクティビティ & アトラクション

ゴルフ場

通称「ゴルフ銀座」とも呼ばれる苫小牧市周辺。樽前カントリークラブ、北海道ゴルフ倶楽部など市内だけで11ヶ所のゴルフ場があります。



ユニークベニュー



アクティビティ & アトラクション



宿泊施設

オートリゾート 苫小牧アルテン

研修施設として利用できるセンターハウスの他、林間パークゴルフ場や、屋根付きのバーベキューコーナー、カヌー、乗馬体験などアウトドアを満喫しながら四季を通じて利用できる施設です。



2020年7月に開業したウポポイ（民族共生象徴空間）を有しており、アイヌ文化復興・発展の拠点としてSDGsを推進する企業は必見のスポットです。アイヌの世界観や生活、生業の伝承を通して北海道が大切にしている多様性ある社会の実現に向けた取り組みに触れることができます。虎杖浜地区には多くの遺跡やアイヌの伝承が残っており、風景だけではなく文化的にも大変貴重な地域です。温泉や白老の特産品を味わいながら、北海道の歴史文化を学ぶことができます。



▲ウポポイ(民族共生象徴空間) 提供:公益財団法人 アイヌ民族文化財団※画像はイメージです。



▲国立アイヌ民族博物館 基本展示室
提供:公益財団法人 アイヌ民族文化財団



▲カムイシンフォニア ※画像はイメージです。
提供:公益財団法人 アイヌ民族文化財団



ユニーク
ベニュー



アクティビティ&
アトラクション

ウポポイ(民族共生象徴空間)

先住民族アイヌの歴史と文化を主題とした日本初の国立博物館である「国立アイヌ民族博物館」、体験型フィールドミュージアムとして古式舞踊の公演や多様な体験プログラムを通じてアイヌ文化を体感できる「国立民族共生公園」があります。



アクティビティ&
アトラクション

仙台藩白老元陣屋資料館

南下政策をとるロシアの脅威から蝦夷地を守るため、幕府の命を受けた仙台藩が北方警備の拠点として安政3（1856）年に元陣屋を築きました。陣屋跡は国の指定史跡に登録されており、敷地内にある資料館では、絵図面や古文書、武具などの展示により、藩士の暮らしやアイヌとの交流の歴史を紹介しています。

白老牛



昭和29年に北海道で初めて和牛を導入してから60年以上の歳月を経て、今では北海道を代表するブランドとなりました。平成20年7月に開催された北海道洞爺湖サミットでの日米首脳晩餐会や、平成27年10月に開催されたイタリア・ミラノ国際博覧会「北海道の日」でも振る舞われ、世界のVIPや海外からも高い評価を得た深いコクとまろやかな味わいが絶品の黒毛和牛です。



アクティビティ&
アトラクション

アヨロ海岸

虎杖浜地区にあり、「アフルパロ」（あの世への入り口といわれる岩穴）や「オソロコツ」（英雄の尻もちの跡）といったアイヌの伝承が多く残っています。近隣には源泉かけ流しの温泉施設や、虎杖浜たらこをはじめとした海産物を扱うお店が多くあります。

1858年(安政5年)の開湯から160年。1日約10,000tの豊富な自然湧出量、45～90℃の源泉温度、9種類というバラエティ豊かな泉質が魅力の登別温泉。新千歳空港から車で1時間、札幌からも1時間30分ほどとアクセスも良く、歴史ある湯の里が培ってきた多彩なおもてなし、日本屈指の温泉MICEで参加者満足度の高い行程を演出してくれます。



地獄谷散策

アクティビティ & アトラクション

地獄谷展望台から鉄泉池、薬師如来堂、さらに軽く山道を上り下りして周囲1kmのひょうたん型の大沼湯など見どころ満載。最短10分からじっくり時間をかけた散策まで、コースのとり方は自由自在です。



MICE会場



宿泊施設



登別温泉街

登別温泉街周辺一帯で計20の宿泊施設があり、一つの温泉地で多泉質が楽しめることから「温泉のデパート」ともいわれています。それぞれに趣向を凝らしたお宿で温泉MICEを満喫してください。



ユニークベニュー



アクティビティ & アトラクション

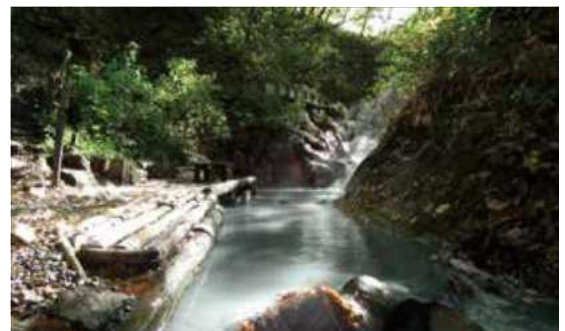
登別マリンパークニクス

お城の中が水族館というユニークなテーマパークは、1年を通して実施されるペンギンパレードが人気です。団体・ツアー向けに、開園後の「まるごと貸し切りプラン」を用意。過去には、この見学プランをベースにユニークベニューとして鬼花火やケータリングなどのアレンジを加えた実績もあります。



アクティビティ & アトラクション

天然足湯



大正地獄のすぐ近くには人気の天然足湯も。温泉の湖・大湯沼から流れ出た川に足を入れればホカホカ。丸太や椅子に腰掛けて、周囲の緑を眺めながらゆっくり足湯を楽しめます。



アクティビティ & アトラクション

地獄の谷の鬼花火

幸せを願い、人々の厄を持ち去るため、鬼花火伝説の語り継がれる地獄谷に棲む「湯鬼神(ゆきじん)」たちが、噴火のごとく迫力たっぷりの鬼花火を夜空に放ちます。



アクティビティ & アトラクション

スノーシュー・樹氷ウォッチング



オロフレの樹氷の森は、自然だけが創造できるアートです。澄み渡る青空の下、幻想的で純白な世界をのんびりと散策して壮大な自然の美を、眼で、耳で、肌で感じてください。

市町村名	会場名	会場数	最大面積 (㎡)	会場収容人数(最大)				所在地	電話番号
				シアター	スクール	立食	着席		
苫小牧市	苫小牧市民会館	17	5,889	1,630	-	-	-	苫小牧市 旭町3丁目2-2	0144- 33-7191
	グランドホテル ニュー王子	15	1,300	1,100	600	1,160	696	苫小牧市表町 4-3-1	0144- 31-3111
	ホテルニドム	7	300	200	180	180	160	苫小牧市 字植苗430	0144- 55-1888
登別市	登別市民会館	13	1,000	700	-	-	-	登別市富士町 7丁目33	0143- 88-1139
	第一滝本館	3	450	-	240	240	200	登別市登別 温泉町55	0143- 84-2111
	登別グランド ホテル	2	408	180	100	120	84	登別市登別 温泉町154	0143- 84-2101
	登別万世閣	8	360	-	255	-	206	登別市 登別温泉21	0143- 84-3500
	ホテルまほろば	2	153	-	120	-	180	登別市 登別温泉65	0143- 84-2211

苫小牧市民会館

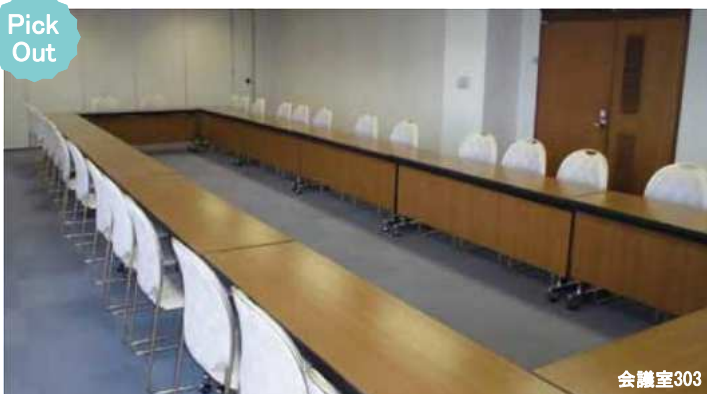


MICE会場 ホール施設 会議施設 展示施設 バリアフリー対応

MICE会場

苫小牧市民会館は公共機関が集中するエリアに位置しています。2階に車椅子専用スペースを含めた1,630席を有する大ホールや、最大450名を収容できる小ホール、大小の会議室や和室を備えた充実の施設です。館内は車椅子対応トイレも設置され、車椅子の方も安心して過ごせる施設となっています。

Pick
Out



会議室303



下記QRコードから
ホームページへ
アクセスできます



所在地

〒053-0018 北海道苫小牧市旭町3丁目2番2号
TEL:0144-33-7191 FAX:0144-33-7194

交通アクセス

JR苫小牧駅より徒歩15分
新千歳空港よりJR苫小牧駅まで約23分
新千歳空港よりJR苫小牧駅までバスで約40分
JR札幌駅よりJR苫小牧駅まで特急で約50分
JR札幌駅よりJR苫小牧駅までバスで1時間約40分

駐車場

192台 無料

使用時間

9時~22時

休業日

年末年始(12/29~1/3)

会場付帯設備: フライングスピーカーシステム、赤外線補聴システム、マイク、黒板、スクリーン、
吊り看板用ボタン、特殊電源設備、机、椅子、座布団

施設名	会場収容人数(最大)	
	1階	2階
大ホール	1,630	
小ホール	着席	口の字 3名掛け72 / 2名掛け48
	スクール	1,630 掛け210 51名機動席08×2(か所)
会議室101	450	48
会議室201		30
会議室202		24
会議室203		24
会議室205		90
会議室206		60
会議室207		18
会議室210		10
会議室211		10
会議室212		10
会議室213		10
会議室215		10
会議室216		6
会議室303		48
会議室305		14

グランドホテルニュー王子



MICE会場

数名の会合や会議から、buffet形式で1,000名様を超える大人数のゲストをお迎えできる大宴会場まで、ご用途、ご人数に合わせた会場をご用意しております。ホテルならではのおもてなしでお迎えいたします。グランドホールは3分割して利用することも可能です。

Pick Out



グランドホール



下記QRコードから
ホームページへ
アクセスできます

所在地

〒053-0022 北海道苫小牧市表町4-3-1
TEL:0144-31-3111

交通アクセス

JR苫小牧駅より徒歩5分
新千歳空港よりバスで約50分
JR札幌駅よりバスで約1時間40分

駐車場

211台 有料

使用時間

詳しくはお問い合わせください

休業日

無休

施設名	面積 (m ²)	会場収容人数			
		シアター	スクール	ディナー	buffet
グランドホール	1,300	1,100	600	696	1,160
芙蓉の間	552	500	225	312	520
若草の間	290	400	105	250	500
白樺の間	256	220	90	100	200
桔梗の間	119	70	42	50	80
千草の間	54.7	-	-	20	30
百合の間	82.5	60	30	30	60
鈴蘭の間	82.5	60	30	30	60
秋桜の間	86	60	30	30	60
牡丹の間	94	70	30	40	60
松・竹・梅・桜・楡	36.5	-	-	-	-

会場付帯設備:会場内看板、マイク、スクリーン、プロジェクタ、MD録音料、レーザーポインター、ホワイトボード、掲示板、仮設電話設置料、カラオケ、コンピュータビンゴ、ビンゴカード、グランドピアノ

ホテルニドム



MICE会場

用途に合わせた会場を多彩にご用意しています。2名様などの少人数から最大200名様まで、レセプションや会議にご利用いただける施設もありますので、お気軽にご相談ください。施設内には日本最高峰のフォレストコース、ニドムクラシックコースがあり、大自然の中でゴルフが満喫できます。

Pick Out



テラスガーデンオリカ



ニドムクラシックコース



下記QRコードから
ホームページへ
アクセスできます

所在地

〒059-1365 北海道苫小牧市字植苗430
TEL:0144-55-8000

交通アクセス

JR苫小牧駅より車で約20分
車で新千歳空港より高森経由で約15分/国道経由で約20分
車で南札幌ICから道央自動車道で苫小牧東IC経由で約25分
新千歳空港とニドムリゾート間の無料送迎バス運行(事前予約制)

駐車場

約150台 宿泊者の利用は無料

使用時間

詳しくはお問い合わせください

休業日

無休

施設名	面積 (m ²)	会場収容人数			
		シアター	スクール	立食	着席
レセプションルーム ニハル	-	200	180	180	160
テラスガーデン オリカ	-	-	-	-	180
レストラン ニングル	-	-	-	-	130
コンカニペ	-	-	-	-	50
トペニ	-	-	-	-	50
シロカニペ	-	-	-	-	20
ときさた	-	-	-	-	10

会場付帯設備:詳しくはお問い合わせください

登別市民会館



MICE会場



ホール施設



会議施設



バリアフリー対応

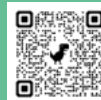
MICE会場

登別市民会館は2階建ての施設で、収容人数700名の大ホール（控室2室とシャワー室あり）と400名の中ホール。他にも木工室や調理室など計13の会場があります。車いすが常備されており、車いす対応エレベータも完備しております。乳児用のおむつ交換所もあります。

Pick Out



下記QRコードから
ホームページへ
アクセスできます



所在地

〒059-0014 北海道登別市富士町7丁目33-1
TEL:0143-88-1139

駐車場

100台 無料

使用時間

9時~22時

休業日

年末年始

交通アクセス

「幌別駅西口」バス停よりバスで3分
「市民会館前」バス停より徒歩5分
新千歳空港からJR幌別駅まで特急利用で約1時間10分
JR札幌駅からJR幌別駅まで特急利用で約1時間30分

会場名	会場収容人数	会場名	会場収容人数
大ホール	700	サークル活動室	要問合せ
中ホール	400	木工室	要問合せ
大会議室	96	視聴覚室	48
小会議室	24	調理室	40
和室1号	48	婦人サークル活動室(和室)	-
和室2号	20	児童室(洋室)	-
和室3号	32		

会場付帯設備:詳しくはお問い合わせください

第一滝本館



MICE会場



宿泊施設



ホール施設



会議施設



展示施設



バリアフリー対応

MICE会場

各種セミナーや研修旅行、コンベンションにお使いいただける、広さ8.5m×6.8mの会議場。間仕切りを外し、一間の会議場としてご利用いただくことも可能です。歴史ある名湯「登別温泉」の湯元 第一滝本館では、地獄谷と対峙するロケーション。贅沢な5つの泉質も24時間楽しむことができます。

Pick Out



下記QRコードから
ホームページへ
アクセスできます



所在地

〒059-0551 北海道登別市登別温泉町55番地
TEL:0143-84-2111

駐車場

64台 無料

使用時間

詳しくはお問い合わせください。

休業日

無休

交通アクセス

JR登別駅よりバスで約15分
新千歳空港よりバスで約1時間10分
JR札幌駅よりバスで約2時間20分
第一滝本館宿泊客専用送迎バス(完全予約制/有料)

会場名	面積 (㎡)	会場収容人数		
		スクール	立食	着席
いでゆ	450	240	240	200
あかしや	57.8	スクール	口の字	コの字
		48	40	32
ライラック	57.8	48	40	32

会場付帯設備:プロジェクター、スクリーン、テレビ・DVD設置

市町村名	施設名	会場収容人数(最大)		営業時間	休業日	所在地	電話番号
		立食	着席				
苫小牧市	ノーザン ホースパーク	要問合せ	~500	4/15~ 11/5 11/6~ 4/9	9時~ 17時 9時~ 16時	4/10~4/14	苫小牧市 美沢114-7 0144-58-2116
	オートリゾート 苫小牧アルテン	研修施設として利用可能な センターハウス有り		9時~21時	無休	苫小牧市 字樽前421-4 0144-67-2222	
	白鳥王子 アイスアリーナ	観客席	会議室	1部屋	スケートリンク	毎月第3木曜日 年末年始 12/31~1/2	苫小牧市 若草町2-4-1 0144-37-7100
		固定席3,015 (電気ヒーター内蔵)	20~25	9時~21時	10時~16時15分		
立見席 1,000		2部屋	※大会・専用利用で開放 時間の変更や利用でき ない場合あり	9時~21時			
	車いす観戦席 28	40~50					
白老町	ウポポイ (民族共生 象徴空間)	体験ホール 272		開園 9時 閉園 17時~20時 (閉園時間は時期により 異なる)	月曜日(祝日の場合 は翌日以降の平日) 年末年始 (12/29~1/3) 3/1~10	白老郡白老町 若草町 2丁目3 白老: 0144-82-3914 (9時~17時※休館日除く) 札幌: 011-206-7427 (9時~17時※土日祝除く)	
登別市	登別伊達時代村	-	280	夏期 9時~17時 冬期 9時~16時 ※当面の間は、開村予 定表に従って営業	無休 ※当面の間は、開 村予定表に従って 営業	登別市 中登別町 53-1 0143-83-3311	
	登別 マリナーパーク ニクス	ケータリングに より応相談	-	9時~17時	2024年 4/8~4/12 ※臨時休園日あり (営業日カレンダー要確認)	登別市 登別東町 1丁目22 0143-83-3800	

ユニークベニュー ノーザンホースパーク

ユニークベニュー アクティビティ&アトラクション 会議施設 バリアフリー対応

Pick Out

K's ガーデン レストラン

「馬と大地と人との絆」を掲げるテーマパークです。乗馬体験などアクティビティの他、ユニークベニューとして、敷地内のレストランの利用や屋外でバーベキューを囲んでのレセプションなども可能です。

所在地

〒059-1361 北海道苫小牧市美沢114-7
TEL:0144-58-2116

交通アクセス

新千歳空港より車で約15分
JR札幌駅よりバスで約1時間30分
新千歳空港交番前より無料シャトルバスあり

駐車場

500台 無料

使用時間

4/15~11/5 9時~17時
11/6~4/9 10時~15時

休業日

無休

有記号コードからホームページへアクセスできます

ユニークベニュー オートリゾート苫小牧アルテン

ユニークベニュー アクティビティ&アトラクション 宿泊施設 会議施設 バリアフリー対応

Pick Out

センターハウス

研修施設として利用できるセンターハウスの他、林間パークゴルフ場や、屋根付きのバーベキューコーナー、カヌー、乗馬体験などアウトドアを満喫しながら四季を通じて利用できる施設です。

所在地

〒059-1265 北海道苫小牧市字樽前421-4
TEL:0144-67-2222

交通アクセス

新千歳空港より車で約40分
JR札幌駅よりバスで約1時間
JR札幌駅より車で約1時間30分

駐車場

約500台 無料

使用時間

センターハウス 9時~21時
【チェックイン】
キャンプサイト 12時半~17時
建物 14時半~17時
【チェックアウト】 11時まで

休業日

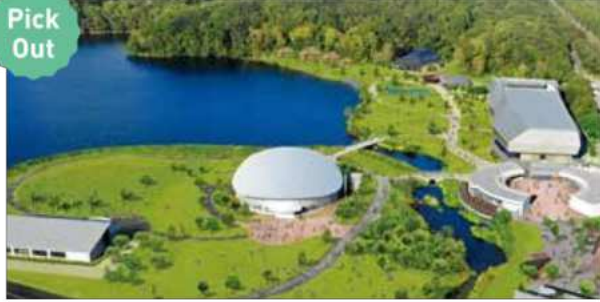
無休

有記号コードからホームページへアクセスできます

ユニークベニュー ウポポイ(民族共生象徴空間)



ユニークベニュー アクティビティ&アトラクション バリアフリー対応
ウポポイ(民族共生象徴空間)※画像はイメージです。
提供:公益財団法人アイヌ民族文化財団



長い歴史と自然の中で培われてきたアイヌ文化をさまざまな角度から伝承・共有するとともに、人々が互いに尊重し共生する社会のシンボルとして、アイヌの世界観、自然観等を学ぶことができるよう、必要な機能を備えた空間です。



所在地

〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3
TEL:白老 0144-82-3914 札幌011-206-7427

交通アクセス

新千歳空港より車で約40分
新千歳空港より特急利用で約40分
JR札幌駅より車で約65分
JR札幌駅より特急利用で約65分

駐車場

約550台 有料

使用時間

開園 9時
閉園 17時~20時
(閉園時間は時期により異なる)

休業日

月曜日(祝日または休日の場合は翌日以降の平日)
年末年始(12/29~1/3)
3/1~10

ユニークベニュー

登別伊達時代村



ユニークベニュー アクティビティ&アトラクション バリアフリー対応



伊達政宗の右腕・片倉小十郎の末裔により明治期に開かれた登別市を代表するカルチャーパーク。江戸時代の町並みが再現され、忍者や花魁のショーなども。お食事処「青葉御殿」には鍋料理や焼肉を楽しめるロースター席が用意されています。



所在地

〒059-0463 北海道登別市中登別53-1
TEL:0143-83-3311

交通アクセス

JR登別駅よりバスで約8分
登別東ICより車で約3分

駐車場

800台 無料

使用時間

夏期 9時~17時
冬期 9時~16時
(当面の間は開村予定表に従って営業)

休業日

無休
(冬期に数日間、保守点検のため休村)

宿泊施設一覧



宿泊施設

AREA 01

市町村名	施設名	客室数	収容人数	所在地	電話番号
苫小牧市	グランドホテル ニュー王子	207	318	苫小牧市表町4-3-1	0144-31-3111
	コンフォートホテル 苫小牧	123	138	苫小牧市旭町3丁目7-18	0144-31-3211
	東横INN苫小牧駅前	143	167	苫小牧市王子町3-2-21	0144-32-1045
	ホテルウィング インターナショナル苫小牧	182	280	苫小牧市表町5-7-1	0143-33-0333
	ホテルニドム	28	132	苫小牧市字植苗430	0144-55-8000
	ホテルルートイン 苫小牧駅前	187	242	苫小牧市王子町3-2-15	0144-38-1110
	オートリゾート 苫小牧アルテン	キャンプサイトと コテージ有り		苫小牧市字樽前421-4	0144-67-2222
白老町	ホテルいずみ	25	100	白老郡白老町 字虎杖浜312-1	0144-87-2621
	ピレカレラホテル	6	16	白老郡白老町 日の出町1丁目3番15号	0144-85-4001
	虎杖浜温泉ホテル	33	-	白老郡白老町 字虎杖浜73-5	0144-82-8267



市町村名	施設名	客室数	収容人数	所在地	電話番号
白老町	心のリゾート 海の別邸ふる川	30	-	白老郡白老町 字虎杖浜289-3	0144-31-3111
	星野リゾート 界 ポロト	42	-	白老郡白老町若草町 1-1018-1	050-3134-8092
登別市	御やど 清水屋	39	90	登別市登別温泉町 173	0143-84-2145
	花鐘亭はなや	21	74	登別市登別温泉町 134	0143-84-2521
	第一滝本館	395	1,000	登別市登別温泉町 55	0143-84-2111
	登別温泉郷 滝乃家	30	108	登別市登別温泉町 162	0143-84-2222
	滝乃家別館 玉乃湯	24	120	登別市登別温泉町 31	0143-84-3333
	滝本イン	47	94	登別市登別温泉町 76	0143-84-2205
	登別温泉 旅亭 花ゆら	37	185	登別市登別温泉町 100	0143-84-2322
	登別グランドホテル	241	715	登別市登別温泉町 154	0143-84-2101
	登別石水亭	248	1,150	登別市登別温泉町 203-1	0570-026-570
	登別万世閣	200	600	登別市登別温泉 21	0143-84-3500
	名湯の宿 パークホテル雅亭	153	674	登別市登別温泉町 100	0143-84-2335
	望楼 NOGUCHI 登別	40	96	登別市登別温泉町 200-1	0570-026-570
	ホテルまほろば	398	1,684	登別市登別温泉 65	0143-84-2211
	ホテルゆもと登別	69	340	登別市登別温泉町 29	0143-84-2277
	旅館四季	6	20	登別市上登別町 42-28	0143-84-3045
	カルルス温泉 鈴木旅館	25	70	登別市カルルス町 12	0143-84-2285
	深山の庵 いわい	37	140	登別市カルルス町 27	0143-84-2281
	森の湯 山静館	18	63	登別市カルルス町 16	0143-84-2856
	湯元オロフレ荘	12	54	登別市カルルス町 7	0143-84-2861
旅荘いずみヴィラ	24	54	登別市 登別東町3丁目17-6	0143-83-1331	



市町村名	プログラム	所要時間	営業時間	休業日	お問合せ先	電話番号
苫小牧市	宇宙ステーション「ミール」見学	館内全体で約1時間	9時半～17時	月曜日(祝日の場合は次の平日)・年末年始(12/29～1/3)	苫小牧市科学センター	0144-33-9158
	カーリング体験	約2時間	10時～16:15	第2木曜日・年末年始(12/29～1/2)メンテナンス期間4/1～5/31	苫小牧市新ときわスケートセンター	0144-67-6600
	工場見学	企業により異なる	企業により異なる	企業により異なる	苫小牧観光協会	0144-34-7050
	工場夜景見学	任意	-	-	苫小牧観光協会	0144-34-7050
	ゴルフ	コースにより異なる	コースにより異なる	コースにより異なる	苫小牧観光協会	0144-34-7050
	乗馬体験(「観光ひき馬」ほか)	5分～	2024年度 4/15～9/30 10時～17時 10/1～11/5 10時～16時30分 11/6～4/9 10時～16時	無休	ノーザンホースパーク	0144-58-2116
	樽前山 登山	約1時間	要問合せ	要問合せ	苫小牧観光協会	0144-34-7050
	錦大沼公園 自然散策	任意	-	-	苫小牧市緑地公園課	0144-32-6509
	美々川カヌー(フルコース)	約2時間	9時～(希望の時間がある場合は要問合せ)	要問合せ	アミューズスポーツ	0570-011-411
白老町	アイヌ文化体験「ウポポイ」(民族共生象徴空間)	要問合せ	開園 9時 閉園 17時～20時 (終了時間は時期により異なる)	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日) 年末年始(12/29～1/3) 3/1～10	公益財団法人アイヌ民族文化財団	白老:0144-82-3914(9時～17時※休館日除く) 札幌:011-206-7427(9時～17時※土日祝除く)
	仙台藩白老元陣屋資料館見学	任意	9時半～16時半	月曜日(祝日の場合は翌日)	仙台藩白老元陣屋資料館	0144-85-2666
登別市	地獄谷散策	コースにより約30分～	要問合せ	要問合せ	登別国際観光コンベンション協会	0143-84-3311
	天然足湯	任意	要問合せ	要問合せ	登別国際観光コンベンション協会	0143-84-3311
	地獄の谷の鬼花火	約30分	6月～7月の木・金曜日 予定 20時半～	-	登別国際観光コンベンション協会	0143-84-3311
	湯の華づくり体験	約1時間	8時半～18時	要問合せ	登別ゲートウェイセンター	0143-84-2200
	生キャラメルづくり体験	約1時間	8時半～18時	要問合せ	登別ゲートウェイセンター	0143-84-2200
	～暗闇地獄ウォーク～ ナイトアドベンチャー	1時間30分	20時～	8月最終土曜日・日曜日	登別ゲートウェイセンター	0143-84-2200
	スノーシュー・樹氷ウォッチング	約2時間30分	10時半～14時～	要問合せ	登別ゲートウェイセンター	0143-84-2200
	各種自然体験活動	オーダーメイド可能	要問合せ	要問合せ	NPO法人 登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ 登別ネイチャーセンター 「ふおれすと鉱山」内	0143-85-2569

苦小牧市

- ・ 国際会議、国内会議など、案件ごとに支援を検討
 - ・ スポーツ合宿等補助金制度あり、上限額10万円
 - ・ 観光パンフレットの外国語資料あり
 - ・ MICE施設紹介や観光情報を提供
- ※補助制度には、各種条件がありますので詳細はお問い合わせください

登別市

- ・ MICE開催企画への相談
- ・ MICE施設ガイドの情報提供
- ・ 観光パンフレットの外国語資料あり
- ・ その他、詳細はお問い合わせください
- ・ 湯のはなの提供
- ・ プロジェクター、スクリーンの無料貸出
- ・ ユニークベニュー、エクスカージョンの企画支援

お問い合わせ

苦小牧市

総合政策部未来創造戦略室

北海道苦小牧市旭町4-5-6
 TEL 0144-32-6229
 FAX 0144-34-7110
 mirai@city.tomakomai.hokkaido.jp

一般社団法人 苦小牧観光協会

北海道苦小牧市表町5丁目11-5 ふれんどビル1階
 TEL 0144-34-7050
 FAX 0144-37-3311
 tm.kan_303@ains.tomakomai.or.jp

白老町役場

産業経済課観光振興グループ

北海道白老郡白老町大町1丁目1番1号
 TEL 0144-82-8214
 FAX 0144-82-4391
 kanko@town.shiraoi.hokkaido.jp

一般社団法人

登別国際観光コンベンション協会

北海道登別市登別温泉町60
 TEL 0143-84-3311
 FAX 0143-84-3303
 info@noboribetsu-spa.jp